

251号

令和5年10月発行

みどりのアスパラガス



北広島市しょうがい児者を持つ親の会 発行責任者 加藤裕子

<http://oyanokai.sunnyday.jp/>



🍎 ~賛助会員ご入会ありがとうございました~ 🍎

(順不同・敬称は省略させていただきます)

【団体様】 株式会社 松文 生活介護事業所 TONO



第17回全道肢体不自由児者研究大会 参加報告

井上

9月30日、かでの2.7で開催された「第17回全道肢体不自由児者研究大会」に参加してきました。今回は、道から「障がい者基本計画、障がい福祉計画」の基本的な考え方について説明を聞き、次にYouTube動画にて、今年2月にUHBでテレビ放送された「オリヒメの紹介動画～札幌での実験カフェ」を見て、最後に意見交換会が行われました。

道の計画の内容は、とても良いもので、実現してほしいことばかりなのですが、正直なところ何処まで実行出来るのか少し不安です。身近な体験としては、娘の病院の移動問題など、小児科から成人の病院に移る事も大変だからです。意見交換会でもこの話題が上がり、整形医師の松山先生が、「生まれた時から、地元の医師に診察を受けると同時に、専門医にかかるのが一番いい」と話されていたのを聞き、地元の医者にもかかり、娘の身体について経験を積んでもらえばよかったと、娘が大人になった今になって改めて実感しました。これから生まれてくる子たちや今後大人になっていく子たちのためにも、切れ目の無い医療や支援が普通に受けられ親無き後も安心して暮らせる世の中になって欲しいと思いました。



第68回北海道手をつなぐ育成会全道大会小樽大会に参加して

中川

8月6日、小樽市内にて「笑顔で暮らせる毎日を」というテーマで、全道大会が開催されました。私は、2019年の名寄大会に参加した後、4年ぶりに対面で参加しました。本人大会の思い出観光やチャレンジドも再開し、オンラインの方を含め、全道から約600名が参加したようです。

記念講演は、社会福祉法人麦の子会 理事長 北川聡子氏が、大学卒業後に仲間3人と障がい児通園施設を発足させ、家族支援、地域支援に取り組んで来た事をお聞きしました。勉強や研修を受けても知識・支援力もない、わからない事だらけで、子供達のお母さんに心配されるようなスタートだったようですが、お母さん達と北欧やアメリカを見てきたことで、先のイメージを持つことができ、障害のある人が、真ん中にある街づくりを目指してきました。それ以降、約40年続く豊富な実践と知識から、障がいのある子が笑顔で暮らしていくための貴重なお話でした。

印象に残っているのは、障がいがあるから発達支援があるのではなく、生きやすくするための発達支援である事、地域で安心して暮らしていける仕組みがあれば、自分が病気になっても子どもは生きていけるのかもと思えた事です。

シンポジウムは、後志管内の福祉施設や団体、特別支援教育の学内コーディネーターの3名が、喜茂別の障害者支援施設や、小樽後志地域の就労支援、障害児支援の実例を報告されました。

思い出観光は、小樽水族館ツアーで、チャレンジドは、音楽療法士の近藤ひとみさんによる、音楽療法でした。息子は、音楽療法に参加し、スタッフさんには、楽しそうでしたと伝えられました。暑い日でしたので、涼しい控室で休ませていただいたり、ご配慮いただきました。

大会の中でインクルーシブ教育という言葉をよく耳にしたように思います。今更ですが、改めて調べてみました。誰も排除せず、すべてを包み込む教育。あたり前に障がいのある人もない人も日常の中で共に過ごします。そのような教育の実践は、障がいのある人がいる事を前提とした、差別のないインクルーシブな社会をつくる事に繋がるのだそうです。

来年は、函館での開催が予定されています。新型コロナウイルス感染症が落ち着いて、安心して参加できると良いなと思います。



持続可能な権利擁護支援モデル事業報告会の開催

成年後見制度の見直しに関係して、「持続可能な権利擁護支援モデル事業」が実施されています。そのモデル実施自治体の報告会が開催されます。

(開催日時)

令和5年10月27日(金)

10:30～12:00 午前の部(市町村報告)

13:30～14:50 午後の部(都道府県報告)

(開催案内、参加申込みの方法等)

10月20日(金) 18時までに、下記にアクセスのうえ、お申込みください。Zoomによるオンライン配信にて開催します。

https://questant.jp/q/r5_moderuhokoku

(参加申込みに関する問い合わせ先)

本報告会は、一般財団法人日本総合研究所に委託して実施しております。参加申込みについては、下記にお問合せください。

一般財団法人日本総合研究所 調査研究本部 生活創造研究部 担当：毛利、後藤

E-mail: kenriyogo@jri.or.jp

※メールの件名に【10/27 問合せ】とご記載ください。

障害のある子どもの就園・就学

ホットライン☎

医療的ケアを
理由に入園を
断られた

支援学校を勧めら
れていて、地域の学校
への話が進まない・・・

特別支援学級に
通学するのに保護者
の付き添いを求めら
れている・・・

*** 弁護士による無料法律相談 ***

2023年10月31日(火) 午後1時～午後7時

☎ 手話での相談を希望される方は、下記お問合せ先に FAX でお問い合わせ下さい。

03-6811-2214

主催：東京弁護士会・第二東京弁護士会

共催：日本弁護士連合会

【お問い合わせ先】第二東京弁護士会 法律相談課

電話：03-3581-2250 FAX：03-3580-6688

全国手をつなぐ育成会連合会の「手をつなぐ」をご覧になった事はありませんか？毎号の特集ページもいろんなテーマで掲載されて興味深いです。兄弟の事、制度の事、障がいへの思いを綴ったもの、今月の問題など。青空会の時にも回覧させていただいています。貸し出しもしていますので、機会がありましたら、是非、手に取ってみて下さい。



活動報告

8月 1日	第1回北広島市保健福祉計画検討委員会	加藤
	北広島市保健福祉委員会第2回障がい福祉部会	
8月 6日	第68回北海道手をつなぐ育成会全道大会小樽大会	加藤・斉藤 中川・中川(陽)
8月10日	青空会・役員会	
	生活介護事業所 TONO 様 来会	
8月23日	社会福祉協議会 令和5年度定時評議員会	佐藤
8月27日	北海道自閉症協会 事務局・三役会議	斉藤
9月14日	役員会	
9月16日	第3期北海道障がい者基本計画・第7期北海道障がい福祉計画(仮称)「策定に係るタウンミーティング」	斉藤
9月26日	保健福祉計画検討委員会第3回障がい福祉部会	加藤
9月30日	第17回全道肢体不自由児者研究大会	井上
10月 8日	自閉症協会役員会(zoom)会議	斉藤、仲上
今後開催予定		
12月14日	青空会	
令和6年1月8日	新年会	

令和5年度会費納入のお願い

- ・ 年会費 6,000 円
- ・ 会費に関するご相談は会計までお願いします。

【お振込み先口座】

北海道銀行 北広島支店
(普) 115-0431123
北広島市しょうがい児者を持つ親の会
会長 加藤 裕子

この会報は、会の趣旨に賛同下さる方々に、私たちの活動を広く紹介する目的で発行しています。ほかの目的に使用しないよう、また、破棄する場合は取り扱いにご注意下さるようお願いいたします。

🍷 会報担当 🍷 中川 斉藤 井上

